



ハートNEWS

VOL.02

第3回 H-1グランプリを開催しました！

2月20日（金）、ハートケアの事業所が日々の取り組みを発表する「H-1グランプリ」を今年も開催しました。入居者様へのケアや職員の工夫など、さまざまな事例が発表され、審査の結果、最優秀賞・優秀賞・グッドケア賞が決定しました。



受賞施設紹介

今回はグループホームハートケア有瀬の畑づくりを通じたケアが最優秀賞に輝きました。

	施設名	演題
最優秀賞	グループホーム ハートケア有瀬	畑づくりを通じた「生きがい」の再発見 役割の創出によるQOL向上と生活意欲の変化
優秀賞	コミュニティホーム ハートケア神戸ニツ屋	『できた』『変わった!』8か月の軌跡 長く続ける事の意味
グッドケア賞	ハートライフ大久保南	施設全体で取り組む新人職員の育成 成長ノートの活用
グッドケア賞	コミュニティホーム ハートピア神戸白水	朝1分の手指運動 意欲・発語・表情に与えた影響

今回は
3位が
2施設!!



Topic

最優秀賞 グループホーム ハートケア有瀬

畑づくりを通じた「生きがい」の再発見 役割の創出によるQOL向上と生活意欲の変化

家庭菜園が趣味だった入居者様に、施設の畑づくりをお願いする取り組みを行いました。ご本人を「畑の先生」とし、苗選びや育て方を教えていただきながら職員がサポート。毎日の水やりなども役割としてお願いしました。

その結果、以前は見られていた「生きている意味がない」といった言葉や食事の拒否が減り、笑顔や会話が増えるなど大きな変化が見られました。収穫した野菜を他の入居者様や職員に振る舞う姿も見られ、役割を持つことが自信や生きがいにつながりました。また、畑をきっかけに他の入居者様との交流も生まれ、施設全体の活気にもつながっています。

入居者様のこれまでの経験や得意なことを活かすことの大切さを改めて感じる取り組みとなりました。

